

製品名: シンデカン-4 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号:** APRab18504

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	22kDa

抗原情報

遺伝子名	SDC4
別名	SDC4; Syndecan-4; SYND4; Amphiglycan; Ryudocan core protein
遺伝子 ID	6385.0
SwissProt ID	P31431
免疫原	抗血清はヒトシンデカン 4 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 145-194

背景

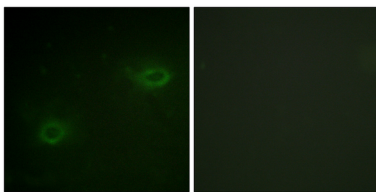
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、細胞内シグナル伝達における受容体として機能する膜貫通型 (I 型) ヘパラン硫酸プロテオグリカンである。コードされるタンパク質はホモ二量体として存在し、シンデカンプロテオグリカンファミリーに属する。こ

の遺伝子は 20 番染色体上に存在し、擬似遺伝子は 22 番染色体上にも存在する。[RefSeq 提供、2008 年 7 月],機能: ヘパラン硫酸を有する細胞表面プロテオグリカン。機能: 細胞表面プロテオグリカン。類似性: シンデカンプロテオグリカンファミリーに属する。サブユニット: ホモ二量体。CDCP1、GPC PDZ ドメイン、および NUDT16L1/SDOS (類似性による) と相互作用する。SDCBP と相互作用する。組織特異性: 上皮細胞および線維芽細胞で発現する。、

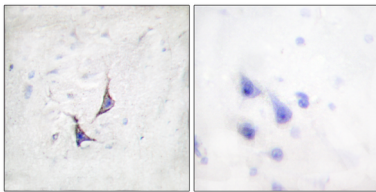
研究分野

ECM-受容体相互作用;細胞接着分子 (CAM) ;

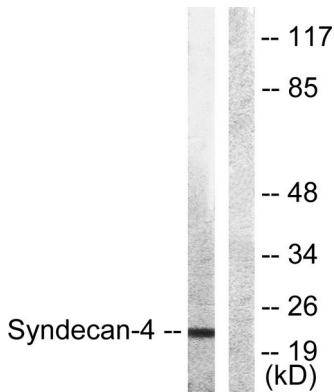
画像データ



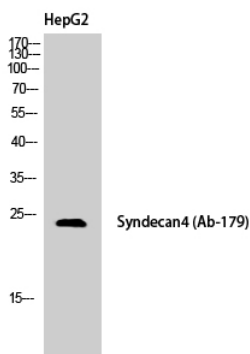
Syndecan4 抗体を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロックした状態。



シンデカン 4 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト脳組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロックした状態。



Syndecan4 抗体を用いた HepG2 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロックされている。



シンデカン-4 ポリクローナル抗体を用いた HepG2 細胞のウェスタンブロット解析